



2011-12年度 山口会長テーマ

『貴方が動けば 何かが変わる』

2月：世界理解月間

第1802回例会プログラム

2012年2月8日(水) くずはゴルフ場 3F

今日の歌♪

「四つのテスト」
 真実か どうか
 みんなに 公平か
 好意と友情を
 深めるか
 みんなのために
 なるかどうか

今後の予定:

2/15 (水)	卓話「老人ホームの選び方」 田中一眞会員
2/22 (水)	卓話 嶋田愛親会員
2/29 (水)	卓話 橘 喜久夫会員
3/7 (水)	卓話「識字率向上月間に因んで」 國田欣吾委員長 ・定例理事会

月	日	3分間スピーチ
2	8	中村会員
	15	中谷会員
	22	
3	29	西田会員
	7	岡山会員
	14	重田会員
	21	嶋田会員
	28	嶋中会員

- 12:40開会点鐘
- 友情と親睦の握手
- ロータリーソング
「四つのテスト」
- お客様紹介
- 会長の時間
- 幹事報告
- 委員会報告
・出席状況報告・他
- その他
・ニコニコBOX報告

- 卓話「タイ北部の今と、子供たち -ワーヴィ村アカ族寄宿舎 『夢の家』の識字向上支援-」
3360地区タイ国・チェンライRC
原田 義之 様
- 13:30 閉会の点鐘
- 本日の会合
<被選理事会>
高島、原田、畠仲、川島、今西、北川、山口(伊)、藤原、多田、重田、中村、上山、西田

<本日の卓話者プロフィール> 原田義之氏

1943年福島県生まれ。慶応義塾大学商学部を卒業後、大阪銀行に入行。その後フジマサ機工(株)、ゼオテック(株)代表取締役役に就任。2006年同社代表取締役を退任後、2008年NPO法人タイ国学生日本語教育環境支援プロジェクトを設立し理事長となる。現在、タイ国国立ダムロンラートソククロ高校日本語教師、神戸市教育委員会生涯センター講師。RI第3360地区チェンライロータリークラブ所属。タイ少数民族アカ族の識字率向上へ向けた就学支援中。

今日は何の日??

▲新聞紙刊行条例を制定して新聞の発行を許す(1869)▲通信省のマークが通信の「テ」に合わせ、甲乙丙丁の丁と決定(ところが万国共通の郵便料金不足の「T」と紛らわしいことがわかり6日後の14日、カタカナの「テ」に改め、それを図案化した「ㇿ」印に変更)(1887)▲アメリカでボーイスカウト運動始まる(1907)▲日本本土からアメリカ地上軍の撤退が完了(1958)▲第1回「日劇ウエスタンカーニバル」開催、ロカビリー旋風が吹き荒れる(1958)▲関西電力の黒部トンネル貫通(1959)▲ホテル・ニュージャパンで火災、死者33人、

2月の花「コブシ」
 花言葉：友情・自然の愛・友愛
 信頼・歓迎

名前はつばみが握りこぶしのような形をしているところから、「コブシ(辛夷、または拳)」と名づけられました。田植えの時期に咲くことから別名「タウチザクラ(田打ち桜)」とも呼ばれます。



会長の時間



暦上、極寒という言葉どおり、昨今の寒さは格別でございます。

次年度RI会長は、30年ぶりに日本から選出され、テーマは「奉仕を通じて平和を」と定められてご活躍くださること

なりました。以上をお伝えし、会長の時間とします。



卓話「イタリアのレッジョ・エミリアの幼児教育について」

岡山 量正 会員

「現在のアメリカでレッジョ・エミリア・アプローチが導入されたきっかけは何だったのですか」。アメリカでレッジョ幼児学校を訪れる多くの人々、「子どもの百のことば」という題の展示を見た人、あるいはそのプログラムに関するスライドやビデオの説明を見た人がよく口にする質問です。美しい多様な環境の中の教師の驚くべき水準と、子ども達による感動的な表現に実際にあるいは映像でふれて感動した人々は、いったいどうしてこんな事が起こったのかと不思議がらずにはいられないのです。世界最高標準の教育実践として注目を集めているレッジョ・アプローチの起源は、第二次世界大戦直後の北

イタリア、レッジョ・エミリアで、村の人々が戦車や軍用トラックを売り払い、手作りで始めた「自分の学校」でした。そこに、ローリス・マラグッツィ(1920-1994)という素晴らしい教育者が加わり、独自の方向性とインスピレーションを与え開花していきました。最大の特徴はアートの創造的経験によって子どもの可能性を最大限に引き出しているところにあります。子ども達の「驚き」を受け止め、大切に育て、そこから新しいプロジェクトを生み出していきます。子ども達を予定された結論に導くのではなく、教育者も常に新しい発見を求められます。つまり、子どもと教育者がともに冒険旅行をするのです。



先週の例会

2月お誕生日おめでとうございます！



2月お誕生日祝

日野守之会員(5日)
西田英夫会員(15日)
足立恒雄会員(20日)
川島吉博会員(22日)
南武会員(24日)
重田恵年会員(25日)

写真左から 日野守之会員、川島吉博会員、南武会員、山口会長、足立恒雄会員、重田恵年会員、西田英夫会員

委員会報告

第2回地区社会奉仕委員長会議 報告

去る2月4日(土)葉業年金会館で開催されましたクラブ社会奉仕委員長会議にて急遽くずはRC國田委員長が東日本震災支援プロジェクトの発表をDVDを使って行いました。これは先だつての水曜日に地区委員長から要請があったものです。

PC等の操作には、橘会員が急遽応援に掛け付けて戴き、皆さんは30分間真剣に目と耳を傾けて下さいました。國田委員長、橘会員本当にご苦勞様でした。 幹事 初木賢司



放映状況 國田委員長、橘社会奉仕委員

<私の職場を紹介します> 今週は…小林正彦 ロータリー財団委員長

小林木材 株式会社



①創業のきっかけ 昭和27年、父小林義信が親戚の家を建てる為
木材を仕入れたのがきっかけ

②年商・従業員数 30名(本社14名 兵庫支店8名 サッシ事業部8名)

③企業理念 環境の時代といわれる21世紀。人としてその生活を取り巻く環境を常に意識し続けることが未来のために大きな役割であると考えます。当社の扱う商材(木材)はまさに自然環境に大きく影響するものであり、そのすばらしさを伝えるためには「人」「環境」「社会」の調和が必要とされます。「環境にやさしい社会」を創るためには「社会にやさしい人」を考える必要があります、その結果「人にやさしい環境」が生まれるのです。上質な商品(木材)を提供させていただくことはもちろんのこと、それら商品(木材)の持つ「温もり」をお届けすることを当社の目的とし、潤いある自然環境とやすらぎに満ちた自然環境の調和を目指しています。

④仕事の内容 住宅資材、建材、住宅設備機器販売

⑤仕事にまつわるエピソード 東日本大震災発生後合板メーカーが出荷を停止しました。当社は在庫の合板全てを得意先現場に出荷して品不足となり、その後もしばらく仕入れに苦勞しました。

⑥社員や仕事に対して心がけている事 社員へ向けたメッセージ

1. 感謝—毎日健康で仕事ができる事に感謝し何事にも感謝しよう。
2. 反省—今日一日本当に頑張って仕事をしたか。失敗はなかったか。言い過ぎたことはなかったか。
報告・連絡・相談はきっちりできたか。コミュニケーションを活発にしよう。
3. 奉仕—社会にまた得意先に対してサービスはできたか。社会に貢献し地域社会から信頼される企業を作ろう。
4. 跳進—大きく跳ねる年にしよう。

⑦我が社自慢 当社では厳重な品質管理の下、専門のスタッフが迅速な作業でお客様に商品をお届けしています。また、当社が所有する倉庫には豊富に在庫を取り揃え、お客様のご要望にお応えしています。



ニコニコ箱	合計 ￥35,000	累計 ￥881,491
-------	------------	-------------

ニコニコ箱メッセージ(敬称略)

- * 誕生祝をいただいて 足立恒雄
- * 何とか元気で誕生日を迎えることができました 南 武
- * 誕生日の記念品を頂いたよろこびに！ 重田恵年
- * 第3組I.Mなど年中の公式行事を 北村 隆
- 恙なく終えた喜びに
- * お誕生日のお礼に 日野 守之

2011～12年度 2月度理事会通信

○報告事項

- ①こども110番安全ちょうちん贈呈式
2012年2月8日14時～ 於:枚方市役所
出席者山口会長、初木幹事、日野委員長
- ②国際大会 タイ(バンコク) 5月6日～9日

○協議事項

- ①ミュージックバトルへの協賛の件 承認
- ②4月4日外部卓話の件
交野署開設準備室へ講師派遣依頼
- ③2012年米山奨学生の受け入れについて 承認

○追認事項

- ①原田義之氏支援の件
2月8日外部卓話、支援 承認

○その他

- ①各支援金の見直しについて
次回理事会までにクラブ支援金の提案者に対して
今後の意向を伺い次年度に申し送る事とする

○本日の配布物

- ①卓話資料 (原田義之様)
- ②ガバナー公式訪問記念写真(出席者のみ)

○本日の回覧物

①

○地区行事等出席報告

- 2/1地区社会奉仕委員会 初木
- 2/4社会奉仕委員長会議 初木、國田、橘

○地区行事等出席予定

- 2/8子ども110番安全外灯贈呈式 山口(伊)、初木、日野

第1801回例会出席報告(2月1日)		
総会員数	出席者	出席率
56名	38名	76.00%
第1798回 例会補正後		出席率 82.00%
メーク 0名	欠席 8名	除外 7名

< ロータージャパン >

ロータリージャパンのホームページには
東日本大震災関連の情報が掲載されています。
内容は被災地からの物資依頼・物資と義援金の
送り先、各地からの救援(含 RI・ガバナー会からの
義援金募集)、被災地へのメッセージ、また被災地
からの現況報告やお礼などです。

ロータリーウェブサイト

(<http://www.rotary.or.jp/>)



発行 KUZUHA ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2660地区
 創立:1974年5月30日 承認:1974年6月25日
 クラブ名称変更承認:2005年6月 6日
 会 長 山口伊太郎
 広報委員長 多田 利生

大阪府枚方市楠葉花園町14-2
 樟葉パブリックゴルフクラブハウス2F
 電話 072-855-5125
 FAX 072-855-5180
 Email: kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp
 URL: <http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/>